

令和4年度事業計画について

当事業団は、昭和38年7月に設立されて以来、児童・青少年の福祉の増進を図ることを目的に、積極的な事業の展開に努めてきた。令和4年度においても引き続き香川県教育委員会からの受託事業として、五色台少年自然センター及び屋島少年自然の家の利用者に対して給食等の管理などの諸事業を円滑に行う。また、さぬきこどもの国については、令和3年度から5年間の指定管理者として、適正な維持管理及び健全育成事業の一層の推進を図る。さらに、香川県から出資を受けた基本財産及び特定資産の運用益を活用して、地域の子育て支援の強化に資する各種事業をきめ細かく実施する。

1. 本部	7,159 千円
(1) 理事会及び評議員会の開催等法人管理諸経費	1,004 千円
(2) 地域子育て支援事業	6,155 千円

公3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

基本財産及び特定資産の運用益により、子育て家庭への情報提供など地域の実情に応じた子育てしやすい環境づくりを推進する。

項目	事業内容	財源
情報提供事業 3,451 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育てサポート事業 予算額：600 千円 妊娠から出産、子どもの成長の時期にあわせた子育て支援情報誌を発行し、乳児を持つ保護者に地域で子育て支援を行っているボランティア等を通じて配布する。 	運用益
	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業 予算額：2,851 千円 子育て家庭が気軽に子育て家庭支援情報に接することができるよう、子育てに関する情報提供を行う。 	
環境づくり事業 2,704 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時託児室設置促進事業 予算額：260 千円 子育てと社会参加が両立できる環境づくりを推進するため、研修会、イベント等を開催する際、臨時の託児室を設け、一時的に子どもを預かる場合、その経費の一部を助成する。また利用を促進するためイベント主催者等からの問い合わせに対し、託児団体の情報を提供する。 ○助成対象：営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者 ○助成額等：3 万円/団体(上限額) 	運用益
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援事業 予算額：2,444 千円 地域社会全体で子育て支援を目的として、企業・団体等と連携して、さぬきこどもの国を活用したイベントを行う。 	

2. さぬきこどもの国事業所

390,235 千円

さぬきこどもの国は、「すべての児童・青少年が、心身ともに健やかに、情操豊かに育つことを目指し、最善のサポートを実践する」の基本理念のもと、時代の変化に対応した質の高いサービスを提供するとともに、県内唯一の大型児童館として幅広く、効果的な公的支援を推進する。基本的考えの「創造」「挑戦」「連携」「安全・安心」に重点を置いた積極的な事業展開を図る。

公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業

(1) 管理業務

314,803 千円

園内の施設（設備・遊具）について、職員及び委託業者による点検を実施し、利用者の安全と事故防止に万全を期する。特に、遊具の大部分は設置後 26 年経過して老朽化が進んでおり、一層の管理の徹底を図るとともに、業者による保守点検等により不備が発見されたときは直ちに修繕改良等を行い、安全安心な利用環境の整備に努める。

来園者に対する安全対策として、防犯・防災マニュアルを適宜改訂するとともに、防災訓練・不審者対策訓練等を通して、スタッフ一人ひとりの危機管理能力を高める。

インフォメーションでは、新型コロナウイルス対策としてマスクの販売を継続するほか、ベビーカーや車いす、遊具の貸出等を行い利用者サービスの充実を図る。また、加盟している香川県観光協会や香川県多言語コールセンターサービス等の各種サービス、無料公衆無線 LAN サービス「かがわ Wi-Fi」を引き続き活用する。

来園者・団体利用者等のアンケートから利用者ニーズを把握し、ニーズに沿った施設運営に努める。

近隣周辺施設で構成する「高松空港周辺施設連絡会」の事務局を担い、連絡会の SNS 公式アカウントから、加盟施設や周辺地域の様々な情報を発信し、周辺地域一体の幅広い年齢層の利用促進に努める。

(2) 育成事業

51,279 千円

育成事業では、多種多様な遊びの体験や創造活動を通して、次世代を担う児童の資質向上や健やかな成長発達を促進する事業を行う。

企画事業では、新型コロナウイルス対策として内容や規模に配慮しながら、多くの子どもたちに楽しんでもらえる内容で実施するとともに、屋内のこども劇場やスペースシアターの他、季節や天候に合わせて屋外エリアも活用する。また、リニューアルした展示遊具やスペースシアターを活用し、子どもたちの科学技術や宇宙への興味関心を育む。さらに、県内の学校関係とのコラボ企画や NPO 団体、企業との共催イベントも積極的に行う。小学生を対象に芝生広場で行っている「集まれ！！わんぱくキッズ！」を引き続き実施し、外遊びの楽しさを伝えていく。

工房等運営事業では、美術・科学・音楽工房それぞれの特性を活かしながら幅広い年齢層の子どもたちに対応できるプログラム開発に注力する。また、楽器等の紹介や体験型の展示物を設置し、様々な角度から子どもたちの興味・関心を引き出せるような活動を展開していく。

スペースシアター運営事業では、平成 31 年度のリニューアルオープン以降、大人のみ利用も増えてきている。令和 4 年度は、大人向けのヒーリング番組の種類を増やし、幅広い年齢層に対応する。また、外部の出演者を招き、プラネタリウムの特別企画も定期的に行う。その他、スタッフ教育と技術の向上を図りながら、観覧者の年齢層に合せた星座の生解説を行い、子どもたちの星や宇宙への興味関心を育

む。

遊びのプログラム派遣事業「遊びの宅配便」では、県内の児童館や放課後児童クラブ、子育て支援センター、障がい児施設等へ出向き、当園で行っている遊びのプログラムを実施し、多くの子どもたちに楽しんでもらう。

支援者向け講師派遣事業「遊びについて考える会」では、研修形式をオンラインや動画配信等にも対応するなど、申込団体のニーズに沿った形で行い、実施先の指導者に遊びを普及・啓発していく。

街の中に遊びの広場を作る「動く！あそびパーク」では、新たな実施場所を検討し、児童館の存在意義や当園の活動をより多くの方に周知するとともに、地域の児童館や当園の利用増につなげる。

屋外施設のサイクルセンターでは、変わり種自転車等をはじめ、多くの来園者が利用しているため、自転車の整備等、安全に配慮するとともに、老朽化が進んだ自転車の更新を進める。また、YS-11 型航空機・ことでん車両の公開や屋内外の各種遊具の活用により、健康増進や親子のふれあい、公共マナーの向上を促す。

(3) 支援・啓発事業

11,823 千円

支援・啓発事業では、児童館・放課後児童クラブ等、子どもに関わる施設や支援者を対象とした研修会を実施し、子どもたちの健やかな成長を促すとともに、児童館ガイドラインを踏まえ、行政や地域住民に向けて、児童福祉機能を有する児童館の在り方や存在意義を周知していく。また、親子や家族が共に安心して遊べる場を提供することで、子育て家庭を支援し、親同士・子ども同士の交流や世代間交流を深める場として、子育て家庭の孤立防止にも努める。

児童館等運営支援事業では、運動あそびの研修会を実施して児童館職員のスキルアップを図り、継続的に各児童館で運動遊びを実施することにより児童館活動の更なる活性化を目指す。また、身体を動かす楽しさを実感できる運動遊びを通して、子どもの主体性を養うとともに、子どもの体力の向上を図る。

相談事業では、ふれあい遊びや運動あそび、離乳食講座等のワークショップ等を通して子どもとの関わり方を学び、親子の良好な関係づくりを目指す。「もくもくのへや」では、引き続き専門の相談員が保護者の個別相談にあたりるとともに、親子で遊びながら気軽に相談ができる環境を整え、子育てに関する不安や悩みを軽減できるよう努める。

子育て支援事業では、親子や家族と一緒に遊び、ふれあう機会を提供し、遊びを通して親子の関係づくりや親同士・子ども同士の交流、世代間の交流を促進し、子育ての楽しさを実感できるよう努める。

ボランティア事業では、増加傾向にある高校生ボランティアが、当園のイベントや工房運営のサポートにとどまらず、自主企画を計画・実施することにより、ボランティア活動のさらなる活性化を図る。

広報啓発事業では、タウン誌やフリーペーパーのイベント欄等の無料枠をフルに活用するとともに、夏休みの目玉企画や閑散期の利用促進の際には有料枠も利用し、更なる広報啓発に努める。情報誌「さぬきこどもの国NEWS」については、令和4年度に表紙のデザインを変更し、引き続き分かりやすい誌面を意識して制作する。

調査研究・情報提供事業では、令和3年度にリニューアルした公式ホームページを運用し、適切な情報提供に努める。2階の子育て支援情報コーナーでは、子育て家庭やその支援者に対して、子育てに関する様々なサービスに関する情報を提供するとともに、閲覧用の絵本や子育てに関する図書、情報誌の充実を図る。また、実施した遊びのプログラムの記録を取り、次回の「遊びの冊子」の発行に備える。

収1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業

(4) 自主事業

収入の部 13,519 千円 支出の部 12,330 千円

当園の近隣に飲食店や小売店等が少ないため、香川県から行政財産の目的外使用許可を得て、児童館内に喫茶コーナーを設けている。喫茶コーナーでは、利用者を対象に年4回アンケート調査を行い、利用者ニーズを把握し、新メニューの開発や価格設定に反映させる。また、3人以上の子どもがいる多子世帯を社会全体で応援する機運の醸成と経済的負担の軽減を目的に香川県が行っている「さんさんパスポート事業」に加盟してサービスの提供を行うとともに、喫茶コーナー独自のイベントを企画し、利用促進と来園者の利便性の向上に努める。

物販事業では、さぬきこどもの国や宇宙・飛行機にちなんだグッズ等の土産物を販売するコーナーをインフォメーションに設け、利用者サービスの充実を図る。園内の飲料等自動販売機については、機器の故障やトラブル、欠品商品が生じた際は迅速な対応に努める。

令和4年度 企画事業等実施計画

令和4年度の企画事業は、新型コロナウイルス対策として開催時期を調整しながら計画する。昨年に引き続き、多くの来園者に安全に参加してもらうため、屋内の劇場やシアターの他、季節や天候に合わせて屋外エリアも活用していく。また、リニューアルした展示遊具やシアターを活用し、宇宙や科学技術への興味関心を育む。その他、県内の学校関係とのコラボ企画やNP0団体、企業との共催イベントも積極的に行っていく。

(★…シアター関連企画)

月	日(曜)	新	事業名
4	複数回	新	① ★星空ミュージック～ハッピーミュージカル音楽特集～(シアター)
	29(金・祝)		② 開園記念日の集い 親子太鼓(多目的広場or科学工房前)
5	3(火・祝)		③ 児童館フェスティバル2022(芝生広場・劇場)【大型】
	4(水・祝)		④ こどもフェスティバル2022(芝生広場)【大型】 ※うどんシンガー けんだま 自転車
	5(木・祝)		⑤ こどもフェスティバル2022(芝生広場)【大型】
6	5(日)		⑥ 第16回人権フェスティバルinたかまつ(劇場・芝生広場)【大型】※高松市その他との共催
	26(日)		⑦ はぐくみカレッジ① 高松短期大学(劇場)
7	3(日)		⑧ 七夕イベント(全館)【大型】
	17(月)or18(火・祝)or31(日)	新	⑩ アース製菓共催イベント(劇場・研修室)
	24(日)		⑨ 電波教室(研修室)
8	複数回	新	⑪ ★夏の星空散歩(シアター)
	7(日)	新	⑫ 科学の目で見えるマンガ・アニメ(劇場)
	20(土)	新	⑬ セミはかせになろう!(こども劇場)
	20(土) 21(日)		⑭ ぶらっとプログラミング(科学工房前)
9	19(月・祝)		⑮ 劇団プチミュージカル(劇場)
	23(金・祝)		⑯ はぐくみカレッジ② 香川短期大学(劇場)
	25(日)		⑰ 輝け中高生(芝生広場・雨天劇場)
10	2(日)		⑱ かがわ子育て支援フェスティバル2022(芝生広場・劇場)【大型】
	未定	新	⑲ ★わたしたちの星空～青春プラネタリウム～(シアター)
	23(日)		⑳ 親子で楽しもう!ファミリーコンサート(芝生広場・雨天劇場)
	30(日)		㉑ 瀬戸フィル(芝生広場・雨天劇場)
11	3(木・祝)	新	㉒ 親子デッサン教室(劇場)
	5(土) or19(土)	新	㉓ 車ハカセになろう!(多目的広場)
	13(日)	新	㉔ 楽器de世界旅行♪(劇場)
	23(水・祝)		㉕ ★熟睡プラネタリウム(シアター)
12	3(土)		㉖ はぐくみカレッジ③ 四国学院大学(劇場)
	10(土) 11(日)	新	㉗ 航空ファンミーティング(劇場・リニューアル遊具)
	24(土) 25(日)	新	㉘ ★星と音楽のクリスマスギフトショー(シアター)
1	3(火)	新	㉙ 新春初飛び(劇場or多目的広場)
	4月～1月にかけて実施		㉚ ★JAXA全国小・中学生絵画コンテスト ※応募館として協力(作品募集期間7月～9月12日)主催:JAXA他
2	複数回		㉛ ★キッズプラネタリウム(シアター)
	19(日)		㉜ 工作マーケット(劇場)
	26(日)		㉝ はぐくみカレッジ④ 香川大学(劇場)
3	11(土)		㉞ 日赤防災企画(芝生広場・劇場)※日赤香川県支部との共催
	5(日) or12(日)	新	㉟ ★星のかたりべ～ヒーリングプラネタリウム～(シアター)
	19(日) or26(日)	新	㊱ 樹木医さんに聞いてみよう(劇場)

公2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業

3. 五色台事業所

12,647 千円

(1) 給食の管理業務

5,455 千円

五色台少年自然センターにおいて、「中学校集団宿泊学習」の生徒（37 校、延 10,841 人）をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成、給食の管理業務を行う。

(2) 施設維持管理業務

7,019 千円

五色台少年自然センターの施設の維持管理及び清掃に関することを行う。

(3) 青少年の健全育成事業

173 千円

五色台少年自然センターとの共催により、親子でのキャンプ体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図る。

令和4年度青少年健全育成事業一覧（2月現在）

事業名	開催日	事業内容	募集人数
星を見る会	4月16日（土） ～3月18日（土） （全10回）	大型望遠鏡を中心とした天体観測	各回 20人
実践アウトドア 体験教室	5月1日（日）	野外活動初心者を対象に、野外炊事や事前散策などの体験	5グループ （家族）
家族でキャンプ	7月9日（土） ～7月10日（日）	テント泊、野外炊事を通じてキャンプの楽しさを味わう	5家族
自然と遊ぶサマー キャンプ	7月16日（土） ～7月18日（月）	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の五色台及び屋島での体験活動（野外炊事、カッター体験等）	30人
親子自然体験教室	7月23日（土）	小学生およびその家族を対象とした自然散策	5家族
	7月24日（日）	小学生およびその家族を対象とした化石レプリカ作り	6家族
	7月30日（土）	小学生およびその家族を対象とした草木染め	5家族
	3月4日（土）	小学生およびその家族を対象とした天体望遠鏡講座	4家族
自然科学展示室 企画展	7月16日（土） ～8月11日（木）	「世界の“キラめく”昆虫たち」を主題に、美しく輝く昆虫を展示する	—
流れ星を見よう	8月12日（金）	ペルセウス座流星群の観察	40人
家族で もちつき体験	1月7日（土） （午前・午後）	杵と臼を使った伝統的な「もちつき」体験	各3家族 （グループ）
家族でうどん作り	3月11日（土） 3月12日（日）	「いろりの家」での手打ちうどん作り	各3家族 （グループ）

4. 屋島事業所

13,163 千円

(1) 給食等の管理業務

12,327 千円

屋島少年自然の家において、「中学校集団宿泊学習」の生徒（24校、延 5,072人）をはじめ、小学校やスポーツ少年団等の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等の給食の管理業務及び飲料水やクラフト材料の提供業務などを行う。

(2) 青少年の健全育成事業

836 千円

屋島少年自然の家との共催により、親子でのハイキング体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図る。

令和4年度青少年の健全育成事業一覧（2月現在）

（単位：人）

事業名	開催日	事業内容	募集人数
親子でサマーキャンプ	7月23日（土） ～7月24日（日）	小学生（1～6年生）とその保護者を対象とした体験活動（カヌー、クラフト作り、野外炊事、親子レクリエーション等）	20
サマーチャレンジイン屋島	7月30日（土） ～7月31日（日）	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の屋島での体験活動（いかだ、キャンプファイヤー、野外炊事等）	20
親子でカヌー	8月7日（日） ～8月10日（水） （全4日間）	小学生（1～4年生）とその保護者を対象としたカヌー体験活動	96
屋島で秋を探そう	11月26日（土） ～11月27日（日）	小学生（3～6年生）とその保護者を対象とした秋の屋島での体験活動（オリエンテーリング、釣り、クラフト作り、親子レクリエーション等）	20
ウインターチャレンジイン屋島	1月28日（土） ～1月29日（日）	小学生4年生から中学3年生を対象とした冬の屋島での体験活動（屋島登山、クラフト作り、野外炊事等）	20
親子で打ち込みうどん	2月19日（日）	小学生（1～6年生）とその保護者を対象とした冬の屋島でのうどん作り体験活動	20
屋島で春を探そう	3月12日（日）	小学生（1～6年生）とその保護者を対象とした春の屋島での体験活動（オリエンテーリング、クラフト作り等）	20
親子でファイヤーマスター	3月19日（日）	小学生（1～6年生）とその保護者を対象とした屋島での火起こし体験活動	20